



平成 25 年 10 月 1 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

2013 年度グッドデザイン賞の受賞に関するお知らせ

当社グループは、アパート・マンションの空室を活用した「高齢者安心サポート付賃貸住宅」について、公益財団法人日本デザイン振興会の 2013 年度グッドデザイン賞を受賞致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

・グッドデザイン賞の受賞について

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する総合的なデザイン評価・推奨制度で 50 年以上続く日本を代表するデザインアワードであり、この度受賞致しました「高齢者安心サポート付賃貸住宅」は、当社グループの管理物件の空室部分を高齢者向けにコンバージョンして賃貸するというこれまでにない新しいビジネスモデルです。

・「高齢者安心サポート付賃貸住宅」の企画の背景

総務省によると 2013 年 9 月 15 日時点の人口推計で既に 4 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者に達したと発表されておりますが、特別養護老人ホームの待機人口は数十万人にのぼるといわれ、高齢者の方が「低価格で安心して暮らせる住まい」は圧倒的に不足しております。

他方、当社グループでは、20 年以上にわたりアパート・マンション経営による資産づくりのご提案をさせて頂き、管理物件戸数は 13,000 戸以上、平均入居率は 96%を超えておりますが、その一部の空室について有効活用の検討を行い、独自のノウハウによる高齢者向け住宅へのコンバージョンや介護事業者等との連携により、高齢者向けに安心して暮らせる住まいをご提供するという新たなビジネスモデルを確立致しました。

・「高齢者安心サポート付賃貸住宅」の特徴

「高齢者安心サポート付賃貸住宅」は、一般的な老人ホーム等とは異なり、賃貸物件であるため高齢者の方でもプライバシーを保持した自立的な生活ができる一方、病院、介護事業者、配食業者等と連携することで、介護や食事等のサービスを受けたいという高齢者の方のニーズにお応えできる仕様となっております。

また、24 時間対応のコールセンターの緊急支援体制により安全面も重視した生活が可能となる上、低価格な賃料設定のため費用面での負担を軽減することができ、幅広い高齢者の方に受け入れられる新たなサービスの形を創出しております。

この度のグッドデザイン賞の審査では、「老人ホームには入れない、もしくは（プライバシーを重視したいため）入りたくないが、充実した介護サービスは受けたいという高齢者に安価で安心な選択肢を提供できている」点が高く評価され、受賞を頂いております。

・賃貸住宅経営者（オーナー様）のメリット

賃貸住宅経営者にとって、一般的に高齢者の方への賃貸は対応が難しいとされておりますが、高齢者向け賃貸の実績を有する当社グループのノウハウにより高齢者の方へも安心して賃貸できる体制が整いましたので、賃貸経営における選択肢の一つとして「高齢者安心サポート付賃貸住宅」を運用頂けます。また、賃貸住宅の空室を活用するため、その収益向上に有効な企画として、賃貸住宅経営者、高齢者の方、介護・医療サービス業者の三者を結びつけたビジネスを実現しております。

・今後の展望について

高齢者の方の住居が不足している日本において、新たな高齢者向け賃貸住宅のモデルを提供するという社会的意義を有する事業を目指してまいります。また、賃貸住宅の空室対策としても有効な「高齢者安心サポート付賃貸住宅」の企画・提案により、当社グループの管理物件及び今後の新規開発物件の入居率を高い水準で維持し、賃貸住宅経営をサポートしてまいります。



高齢者安心サポート付賃貸住宅のサポート内容

シノケン賃貸物件から、高齢者向けの「安心」を提供します

医師・不動産コンサルタント・高齢者介護サービス業の各企業が連携することで低価格で安心な住宅を実現
これが本当の意味で「気兼ねなく暮らせる日常」をご提案するという新しいカタチの賃貸住宅です



Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>
I R 室 TEL : 092-714-0040